



地域の明日を医療で支える
地方独立行政法人 長野県立病院機構

しらくま 



長野県立こども病院

わたし達は、未来を担うこども達のために、質が高く、安全な医療を行います。

No.49
2017.4.25発行

ニュースレター



長野県立こども病院だより第49号 発行日：2017年4月25日 発行者：原田 順和
〒399-8288 長野県安曇野市豊科3100 TEL0263-73-6700 FAX0263-73-5432
<http://nagano-child.jp/> ✉ kodomo@pref-nagano-hosp.jp

Contents

新年度のごあいさつ	1
この人に聞く	2
PICU増床コラム	4
ファミリールームが完成しました	4
新任医師紹介	5
ボランティア交流会	9
“ゆうテラス”さんが県から 表彰されました	9
栄養科通信	10
私のお気に入り	11
ビバ!マイホームタウン	12
編集後記	13



長野県立こども病院理念

わたし達は、未来を担うこども達のために、
質が高く、安全な医療を行います。

撮影：大畑淳

新年度のごあいさつ

病院長 原田順和



平成29年4月、新年度を迎えるにあたり、病院長からご挨拶申し上げます。

全国各地から、桜の開花の便りが寄せられていますが、まだ安曇野では朝晩の冷え込みが続いています。そうはいつても、

あちこちで田んぼの田起こしがはじまり、鳥たちのさえずりにもぎやかになってきました。

さて今年度も、多くの新入職職員がさまざまな地域からチームこども病院の仲間に加わりました。また新たな気持ちで出発することができることを、大変うれしく思います。長野県立こども病院は昨年度第二期中期計画の二年目を終え、今年度は第二期中期計画のちょうど真ん中の年度を迎えます。第二期中期計画の前半が終わったばかりですが、病院職員の努力にも拘らず、病院経営の収支面で、計画との間に大きなマイナスの乖離が生じています。平成28年度のこども病院の決算はまだこれからですが、この2月までの収支ではかつてないような大幅な赤字が計上されています。病院の基本方針の一つである持続可能な病院経営を達成する上で、今年度一年をかけて、収支の均衡を実現する必要性を強く感じています。

小児集中治療室増床工事は、増床部分の工事を終え、現在旧集中治療室の改装工事を行っています。この9月には

改装工事を完了し、現在の増床部分を連結し12床の小児集中治療室が活動を開始します。いよいよ長野県の小児重症治療の拠点としての小児集中治療室が完成します。

電子カルテの更新については、昨年の11月に新しいシステムが導入されました。今回の更新では、医療情報管理室、電子カルテ委員会が中心となって、十分に検討しながら導入を図ってきました。ぜひ、この新しいシステムを活用し、患者さんの治療の向上につながるような利用が広がるものと期待されます。

平成27年度から開始したこども病院寄付プログラムでは、多くの方々からご支援をいただくことができました。3月末には、1病棟の旧クリーンルーム跡地を改装し、患者さんが家族と過ごすことのできるファミリールームを作ることができました。また、増床工事中の小児集中治療室には、ホスピタルアートが描かれ、これに要する費用も寄付プログラムで集まった資金を利用しています。ドクターカーの更新に関する寄付プログラムでは、クラウドファンディングなどを利用し、長野県内はもとより、全国各地からのご支援をいただき、ドクターカーの更新時期を一年ほど早めることができました。寄付プログラムでは、資金面でのメリットはもちろんのことですが、多くの皆様方から支援を受けていることで、病院で仕事をする職員たちの働く意欲の向上にもつながっています。

長野県立こども病院は設立以来、長野県小児周産期医療の最後の砦として活動を重ね、平成5年の設立以来25年目を迎えることとなります。少子化の波は、長野県でも押し寄せており、これからの10年間で15歳未満の年少人口が現在の27万人から22万人に減少することが予想されています。少子化の波の中で、長野県立こども病院が、

これからも長野県およびその周辺地域の小児周産期医療の中心として活動するには、どのような方針をとるべきか難しい決断を迫られている時期に来ていると思います。今後とも、皆様方からのご指導ご鞭撻をいただければ、うれしく思います。

第10回 「この人に聞く」 整形外科 二見徹 先生



「この人に聞く」の連載も第10回となりました。節目となる今回登場していただくのは、整形外科部長（小児股関節センター長）の二見徹先生です。ちょうど一年前の新入医師紹介で「ザ！世界仰天ニュース」に出演したことがある（写真）等々、個性的なプロフィールを紹介されていた二見先生に、今回はさらに突っ込んだお話を聞いてきました。

～少年時代を名古屋で過ごす～

編) ご出身は山口県、育ちは愛知県とうかがっていますか？

二) 山口県出身と言っているのは、うちのじいさんが海軍大佐だったからですね。父親も海軍兵学校を出て広島の高松とかあの辺に住んでいて、墓も山口県の上関（かみのせき）という所にあるんです。戦後、親父はエンジニアになって名古屋の三菱重工に勤めていました。だから別に愛知県に何かゆかりがあるわけじゃなく、たまたま4歳から高校卒業するまで住んでいたというだけです（笑）。

～注射されるのが嫌い…だったので、する方になった？～

編) もし医師になっていなかったら何になっていたと思いますか？

二) 幼稚園年少の頃の誕生日カードにタクシーの運転手って書いてあって、年長の時はパイロットって書いていたみたい（笑）。医師になろうと思ったのは小学生くらいだったかな。

編) 早いですね！

二) サラリーマンだった親父には昔から「サラリーマンだけにはなるな」って言われていたんですよ（笑）。あと注射がすごく嫌いだったので、されるよりもする側に回ったのかもしれない（笑）。

～スマッシュ！してから脱臼20回、整形外科医の道を歩む～

編) 学生時代の思い出などはありますか？

二) 高校時代はテニス部に入っていました。大学ではラグビー部だったので怪我ばかりしていたんですけど、バドミ

ントンの授業で思いっきりスマッシュを打ったら肩が外れちゃってね～。それを皮切りにしょっちゅう…20回くらい脱臼して、手を上げるだけでポコっとはずれたりしてね（笑）。それで手術を受けたんです。そしたらまたラグビーに復帰出来たんです。整形外科医になろうと思ったのは、そんな患者としての体験があったからかな。

～「滋賀小児に行くように」「わかりました！」～

編) 小児整形外科を専門にされた経緯を教えてください。

二) 卒業（京都大学）して整形外科に入ってから最初の一年間、大学で研修するんですね。そのあとの2年間も大きい病院で研修を受けて（小倉記念病院）、さらに3年間は専門性のある病院に行くことになっていて、滋賀県立小児医療センターへ行きました。正直なところ小児整形外科には全然興味が無かったんですけど、小倉記念病院の部長がね、四つあった選択肢の中からここ（滋賀小児）に行けって言うので、「わかりました」って（笑）。そこで3年間小児整形外科をやっているうちに今の専門になったということです。

～飛び降り→多発外傷→緊急手術…キツかった神戸時代～

編) 今までの医師としての仕事の中で、大変だったことや苦労したことは何ですか？

二) 滋賀の後に勤務した神戸市立中央市民病院が一番キツかったね。とにかく救急が多くて、飛び降り自殺（しよう）した人がたくさん来るんですよ。亡くなったら整形外科には



テレビの写メ（次男が撮影 ラインで送ってきました）



ラグビー部の同級生 肩にサポーターをしているのが自分
ちなみに隣で表彰状を持っているのは
現在静岡こども病院の坂本喜三郎先生（心外）



白骨温泉 泡の湯にて
日帰りで行きましたが最高でした

来ないんだけど、皆さん亡くならないから…。多発外傷で病院に運ばれるので、よく救急で手術をしていましたね。

～遅くまで仕事をしている人間は能力がない～

二) 神戸の後、オーストラリアの小児病院へ1年間行きました。あそこはとてもおらかな国なので、宅直みたいな感じで3日に1回はオンコール（自宅待機）もしていました。オンコールとはいっても、必ず呼ばれますけどね。手術も1人でやらなくちゃいけなくて。ただ他の人を呼ぶことは通常なかった。3人で回していたので、お互い呼び合っていたら毎日がしんどいからね。

オーストラリアでは5時になったら皆バツと帰りますし、メリハリあって良かったですね。遅くまで仕事している人間は能力がないとみなされるので。時間外勤務なんてありえなかったね。

～先住民の人たちの診療もしました～

編) オーストラリアにはアボリジニーなどの先住民の方々もいますが…

二) けっこうそういう患者さんいましたよ。ありえないような骨髄炎だったり、難しい病態の方が多くて、シビアな手術も多くありましたね。

～天使のように見えた患者さん～

編) 人生観が変わった出来事はありますか？

二) 大学の医局に入って、初めて受け持った患者さんが7歳くらいのダウン症の環軸椎脱臼のお子さんだったんです。その患者さんの手術が無事に終わった時は…なんというか、こう…非常に感銘を受けました。その子は特別な装具を着けていたんですけど、その姿がまるで天使のように見えて。今でもその光景をはっきり覚えていますよ。整形外科を目指して良かったなあと思いましたね。

～いい湯だな～

編) 温泉がお好きだそうですが？

二) 長野県内では今のところ…野沢温泉に行きましたね。あそこの温泉はめちゃくちゃ熱くてね。見知らぬお年寄りも普通に入っていましたけど(笑)。いい温泉ですよ。あと鹿教湯温泉の三水館というところにも行って…とてもいい所でしたよ。あと扉温泉の明神館にも行ったことがありますね。そこがまた高くてね(笑)。

編) 長野県以外ではどこに行かれるんですか？

二) そうですね～、岐阜県とか…石川の方にも足を延ばしたりしてね。

編) オススメの温泉地をぜひ教えて下さい！

二) そうだなあ…行った中で良かったのは鹿児島島の雅叙苑という所かな。鹿児島空港の比較的そばにある温泉で、そこがとっても良かったです。あと九州の黒川温泉とか、定番ですけど松山の道後温泉とか城崎の城崎温泉とかもいいですよ。外湯が充実しているのがいいなと思います。

～困難は分割せよ～

編) 後輩や若い人たちに伝えたいことはありますか？

二) 自分の好きなことができるように修練して欲しいなとは思いますが。やっぱりすごく難しい局面というのは誰にもあるので、めげない精神力を持って臨んでいただければと思います。あと、自分なりのおまじないを持っているといいかなあと。

編) 先生のおまじないは？

二) おまじないは…秘密なんですけど(笑)。まあ、うん、難しい場面につづかった時は、困難は分割せよという言葉思い浮かべるようにしていますね。これはデカルトの言葉なんですけど、学生時代に本を読んでいたら見つけて。難しい要素を分解していけば切り開けるっていう言葉ですけど…まあそんなにうまくはいきませんがね(笑)。でもそうやって言葉を思い浮かべると落ち着くので。外科医は慌てるとダメですからね。

編) 本日はお忙しいところ、ありがとうございました。

インタビュー：赤羽純恵 神田莉沙

PICU増床コラム

小児集中治療科 部長 松井彦郎

とうとう3月18日から新しい増床棟のPICUが稼動開始しました。引越も順調にすみ、ところ狭しと物品がありますが、現在は通常通りの診療を行っています。昼間は多くの光を取り入れることができ、夜は暖かい光で入眠を妨げることはありません。各ベッドにはテーマや色が決められており、過ごしやすい環境が整っています。これは皆さんの寄付プログラムにより、アートプロデュースを取り入れたことで整備されました。これからの3ヵ月間は現状で運用し、いままでのPICUを改修して7月には合体、そして再出発となります。長野県の皆さんのPICU。これからも応援宜しくお願いします。



増床棟の全景



ホスピタルアート制作の様子
(ワンダーアートプロダクション)



アートで彩られた室内

ファミリールームが完成しました

前号でご紹介しましたファミリールームの工事が3月下旬に無事終わりました。写真のように、家族みんなで過ごすことができる広くゆったりした病室です。ドアを隔てた隣には、治療に必要な医療機器を備えた専用の部屋もあります。対象になる患者さんやご利用方法などについては、

次号で詳しくお伝えする予定です。

大勢の方々からのあたたかいご寄付により、このように素晴らしいファミリールームができました。あらためて御礼申し上げます。



広々としたファミリールームの室内



隣にある治療室

新任医師紹介

今年度の新任医師を紹介します。全国各地から長野県立こども病院につどった面々のプロフィールは個性豊かで

す。写真は名札に使っているものを載せていますので、実物とかけ離れていないことは保証します。



神経小児科
稲葉 雄二

1. 出身地と名所案内

新潟県上越市 高田城址の桜と蓮

2. 当院の第一印象

頼もしい～！

3. 今だから言ってみたい自慢話

(うれしかったことですが) 担当した患者さんの結婚式で

スピーチさせていただきました。

4. 今だから言える失敗談

その結婚式で、うれし過ぎて泥酔してしまいました。

5. 趣味 (公開できる趣味)

登山 園芸

6. 好きな言葉

天星 地花 人愛

7. 当院で成し遂げたいこと

頼もしい～とと思っていただける診療をしたいです。



神経小児科
齊間 陽子

1. 出身地と名所案内

愛媛県

2. 当院の第一印象

絵本の中に出てくるような病院

3. 今だから言ってみたい自慢話

去年、地元のお祭りで稀勢の里に息子の稚児の土俵入りを

してもらった。

5. 趣味 (公開できる趣味)

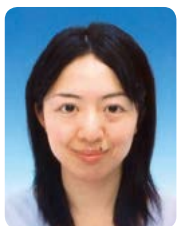
山歩き 散歩 旅行

6. 好きな言葉

望みあれば道あり

7. 当院で成し遂げたいこと

重症神経疾患の患者さんや重症心身障がい児の治療・全身管理、他科・他機関との連携について学びたいと思います。



総合小児科
渥美 香奈

1. 出身地と名所案内

愛知県名古屋市 赤味噌で育ちました。

2. 当院の第一印象

畑の中に突然現れたお城！

3. 今だから言ってみたい自慢話

患者さんから風邪をもらって仕事を休んだことがないのは少し自慢かなと思います。

4. 今だから言える失敗談

運転初心者です。入職1日目、松本に帰宅したのに佐久方面に行ってしまう、泣けました。

5. 趣味 (公開できる趣味)

登山が好きです。北アルプスに行き放題でワクワクしています！

6. 好きな言葉

拙速は巧遅に勝る (心がけています)

7. 当院で成し遂げたいこと

一日も早くお役に立てるよう頑張ります。



麻酔科
島谷 竜俊

1. 出身地と名所案内

広島県 お好み焼きが美味しいです。

2. 当院の第一印象

赤い屋根が印象的でした。

3. 今だから言ってみたい自慢話

昨年、カーブが優勝しました！

4. 今だから言える失敗談

泥酔して友人の扉を壊してしまいました。すいませんでした。

5. 趣味 (公開できる趣味)

ワインを飲むこと CG作り

6. 好きな言葉

上を向いて歩こう

7. 当院で成し遂げたいこと

皆さまの役に立てる存在になること



麻酔科
小川 麻理恵

1. 出身地と名所案内

長野県

2. 当院の第一印象

赤い屋根のかわいい病院

5. 趣味（公開できる趣味）

ビオラ（楽器） 読書（マンガも）

6. 好きな言葉

一期一会

7. 当院で成し遂げたいこと

小児の麻酔に対する苦手意識を克服したいです。



麻酔科
沼田 佳保里

1. 出身地と名所案内

佐賀県 名所ではないが、バルーンフェスタは世界各国から集まってくる大会で有名です。

2. 当院の第一印象

外観と内装と可愛らしい病院

5. 趣味（公開できる趣味）

読書 映画鑑賞

6. 好きな言葉

一日一善

7. 当院で成し遂げたいこと

小児麻酔について幅広く学び、習得したい。



集中治療科
齊間 貴大

1. 出身地と名所案内

千曲市 キティパーク

2. 当院の第一印象

おもちゃのお城

3. 今だから言える自慢話

講道館柔道2段

4. 今だから言える失敗談

患者さんのお母さんにおばあちゃんと言ってしまったこと

5. 趣味（公開できる趣味）

読書 旅行 息子の観察

6. 好きな言葉

諸行無常

7. 当院で成し遂げたいこと

長野県では他のどこでも診られない重症患者の診療に慣れ親しむこと



集中治療科
大西 健仁

1. 出身地と名所案内

大阪 たこやき屋巡り

2. 当院の第一印象

赤い屋根の病院らしくない病院

3. 今だから言ってみたい自慢話

中高のコーラスコンクールで伴奏・指揮者を6年間担当したこと

4. 今だから言える失敗談

「めっちゃイケ」オーディションを2回受けてダメだったこと

5. 趣味（公開できる趣味）

硬式テニス トロンボーン演奏 音楽・映画鑑賞

6. 好きな言葉

有言実行 縁

7. 当院で成し遂げたいこと

色んな子ども達と出会い、大切にしたい。



新生児科
糸島 亮

1. 出身地と名所案内

札幌市 ススキノと時計台があります。

2. 当院の第一印象

赤い屋根

3. 今だから言ってみたい自慢話

山手線一周の駅名を10秒で言えます。

4. 今だから言える失敗談

木曽の山中で熊と出遭ったとき、走って逃げてしまいました。

5. 趣味（公開できる趣味）

陸上 登山

6. 好きな言葉

聞くは一時の恥 聞かぬは一生の恥

7. 当院で成し遂げたいこと

一つでも多くの家庭を笑顔にします。



形成外科
矢口 貴一郎

1. 出身地と名所案内

松本市

2. 当院の第一印象

屋根がとがっている。

3. 今だから言ってみたい自慢話

自慢できるようなことは特に…

4. 今だから言える失敗談

高校卒業後1年で15kg太りました。やせるのに苦労しました。

5. 趣味（公開できる趣味）

弓道

6. 好きな言葉

楽しむ

7. 当院で成し遂げたいこと

形成外科分野の先天性疾患の手術を全てマスターしたい。



泌尿器科
北原 梓

1. 出身地と名所案内

諏訪市 諏訪湖 上諏訪温泉 御柱祭

2. 当院の第一印象

北アルプスがとってもきれい

4. 今だから言える失敗談

とてもうっかり者で忘れ物が多い。海外のホテルにお財布を置いてきてしまいました。

5. 趣味（公開できる趣味）

温泉 ピクニック お菓子作り

6. 好きな言葉

置かれた場所で咲きなさい

7. 当院で成し遂げたいこと

小児泌尿器診療を自信をもってできるようになる！！



後期研修医
山内 大志

1. 出身地と名所案内

沖縄県

2. 当院の第一印象

景色のきれいな病院

3. 今だから言ってみたい自慢話

自慢話・・・思いつきません。

4. 今だから言える失敗談

恥ずかしくて言えません。

5. 趣味（公開できる趣味）

マラソン スポーツ観戦

6. 好きな言葉

いちゃりばちよーでー（沖縄の方言で、一度会えばみんな兄弟という意味です）

7. 当院で成し遂げたいこと

各科での専門性を高める。



後期研修医
酒井 慧

1. 出身地と名所案内

東京都江東区 お台場があります。

2. 当院の第一印象

指導熱心な先生方がそろっている。

3. 今だから言ってみたい自慢話

昔のことはあまり覚えてないです。

4. 今だから言える失敗談

大学4年のときに留年しました。

5. 趣味（公開できる趣味）

温泉に入ること

6. 好きな言葉

一日一善

7. 当院で成し遂げたいこと

重症患者の対応と管理を学ぶ。

ボランティア交流会

～ご静聴ありがとうございました～

まだ寒さ厳しい2月24日の昼下がり、50名近くのボランティアの皆さんと病院の担当者が参加して交流会が開かれました。お茶会の前に催された講演会では…、ここまで筆を進めてから告白するのもなんですが、講演した本人が紹介記事を書くという妙なことになっているので、どうも背中に変な汗が流れます。なぜこんな役回りになったのかというと、大人の事情というやつですね。何はともあれ、雑談に毛がはえたような講演を、多少なりとも楽しんでいただけたのであれば誠に幸いです。

～こども病院は多くのボランティアの皆さんに
支えられています～

こども病院では100名以上の方がボランティア登録されています。登録されていない方々も相当数いらっしゃるの、実際はもっと大勢の方々に病院運営にご協力をいただいていることとなります。当院は公共交通機が近くにないためどうしても地元の皆さんが中心ですが、遠方から



お茶会（ほぼ女子会）

足を運んでくださる方もいます。交流会は、実際にボランティアで活躍されている方々と語り合えることができるよい機会です。改めて地域とのつながりの大切さを実感したひとときでした。

（小木曾嘉文）

“ゆうテラス”さんが県から表彰されました

—第4回「信州協働大賞」優秀賞—

こども病院のしろくま図書館を拠点に、長野県全体にネットワークを広げて活動している「長野こども療育推進サークル ゆうテラス（代表：亀井智泉さん）」が、第4回信州協働大賞の優秀賞を受賞しました。

評価されたポイントは、ゆうテラスが中心になって県下にこどもの療育を支援する体制を作り上げたことで、県からの元気づくり支援金を活かした小児の在宅医療の研修がこども病院に引き継がれるなど、事業の発展性が見られる

ことも受賞に結びつきました。

こどもの療育は行政が十分対応できていない部分はまだ残っています。今回の受賞を機に、さらなる支援の輪が広がることを期待しています。

写真は3月13日に県庁で行われた表彰式の様子です。活動の詳細内容はゆうテラスのホームページ (<http://u-terasu.com/>) をご覧ください。



表彰式



知事との懇談

栄養科通信 第14回

すっかり暖かくなりましたね。4月に入って新しい出会いもたくさんあったと思います。ところで…皆さん、お菓子は好きですか？

ケーキバイキングでは色々な種類のカップケーキやパウンドケーキを作りました。お菓子は楽しい気持ちにさせてくれますね。

こちらは春を感じるいちごバイキング。フルーツのいちごからスナックのいちごまで、色んないちごを取りそろえました。

また、ひな祭りには恒例のひな祭りメニューに加えて甘酒、お彼岸にはぼたもちを作りました。

ケーキ
バイキング



ひな祭り
メニュー



いちご
バイキング



ひなあられ
と甘酒



ぼたもち



第3回 私のお気に入り

看護部 奥原真澄

熱しやすく冷めやすい性格のため興味をもつと何にでも手を出し、満足するとサーと引く。
そんな私ですが「押し花」だけは飽きずに気が向くとぼちぼちと続けている趣味です。



ラベンダーの妖精



家の片隅で咲いていたスマイレも主役に

花屋の綺麗な花よりも自然の草花は素朴でとてもいい。注意深く探していると感動的な出会いがあるのです。

近所を散歩、野山の散策をしてはかわいい花や葉っぱと出会うことが何よりの楽しみです。安曇野の自然には宝物がいっぱい。四季折々の楽しみがあるのです。

仕事から離れた時に楽しみ、没頭できることを持つことは私にとってはとても大切なこと。

何か楽しい物づくりがありましたら、是非教えてください。



道端のエノコログサ、花言葉は「遊び」「愛嬌」



見事なまでのツートンカラーのモミジ色とりどりの紅葉の葉っぱとともに



奈川の山を散策して集めた葉っぱ。自然の植物は色がきれいで面白い



<おまけ>

今私の中でのヒットは多肉植物、こぼれ落ちたたった1枚の葉っぱから育っていくのです。凄いですよね！

ビバ!マイホームタウン 新生児科 米原恒介

徳島県から長野県に来て3年が経ち、すっかり垢抜けて標準語も流暢にしゃべれるようになった2月の中旬、小木曾先生からビバ・マイホームタウンの原稿の依頼が来ました。ちょうど担当患者さんの検査でお世話になっていた矢先だったので断る理由もなく、喜んで原稿依頼を引き受けました。

～実はメジャーな徳島県?～

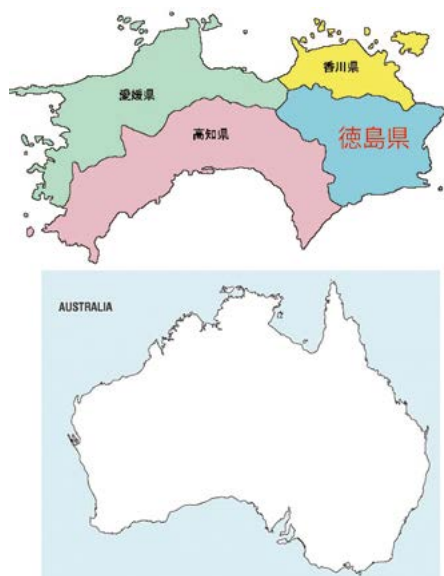
僕以外にも当院の診療部に徳島県出身者は2名おり、実はメジャーな県です(院内では)。しかし、2016年都道府県魅力度ランキングで第44位と、ワースト3位にも入れなかった微妙な立ち位置の徳島県、何を紹介すればよいか非常に悩みました。

～「九州かぁ、遠いねえ」「えっ??」～

長野県民からすれば、まず徳島県がどこにあるかすらおぼつかない状態だと思います。徳島出身であることを伝えると、「九州かぁ、遠いねえ」「うどん、美味しそうだね(四国には違いないですが…)」と何度言われたことか。そんな屈辱を晴らすべく、これを機に徳島県のことを皆さんに知っていただければと思います。過去の「ビバ・マイホームタウン」を拝見しますと観光地や特産品などについて書かれていることが多いですが、今回は少しコアな内容について触れます。

～どこにあるの?～

分かりやすく申し上げますと、徳島県は四国の右下に位置しています。本州からですと、兵庫県から淡路島を経て徳島県につながります。ですので、徳島県は四国の入り口と自負しています。どこかのテレビ番組で表示された日本



上が四国、下がオーストラリア

地図で、四国がオーストラリアに代わっていたことは皆さんも記憶に新しいことと思います(写真)。

～阿波踊り～

徳島といえば、ほぼこれです。阿波踊りを知れば、徳島を9割知ったようなものです。毎年8月12から15日の4日間、徳島駅周辺は踊りの舞台と化します。県の人口80万人を切った徳島県ですが、この4日間で100万人以上を動員するので、普段は閑散としていますが阿波踊り期間中は人口が膨れ上がります。4日間熱狂して361日間静寂が漂います。

ただ、徳島県民あるあるとして、徳島県民なら全員踊れると思われがちですが、僕のようなシャイな人間は踊りません。飲み会の席でよく踊りを振られますが、厳しいです。

～方言(かわいい方言ランキング1位)～

関西に近いだけあって、関西弁の影響が強いです。語尾が「～じゃ」「～けん」というのが、関西弁にはない特徴かと思います。独特な表現として、我々徳島県民は「せこい」と言う「卑怯」以外にも「胸が苦しい」ことも表します。以前喘息の患児の診察をしたおり、「せこいなあ」と声をかけると母親にげんな顔をされたのは、今となっては良い思い出です。ちなみに、2015年の「方言のかわいさが自慢の都道府県」ランキングは徳島県が全国1位でした。

～有名人～

元野球選手の坂東英二さん・里崎智也さん、俳優の大杉蓮さん、バドミントン金メダリストの松友美佐紀さんな



阿波踊り

ど、名だたる著名人を輩出しております。あと、1990年に流行した東京ラブストーリーの作者である柴門ふみさんは、僕の高校の先輩でもあります。

～交通（鉄道は人のぬくもりを感じます）～

基本的に車社会です。電車は走っていません。汽車なら走っています。自動改札なんて文明の利器は存在しません。切符は駅員さんに手渡しします。人と人との触れ合いを大事にする県民性が垣間見えます。

～四国八十八カ所～

弘法大師(空海)さんの足跡をたどり、四国四県にある八十八ヶ所の霊場を巡拝することです。お遍路です。その一番札所は徳島県の霊山寺です。すべての寺を徒歩で一遍に巡りきる本気のお遍路さんから、一部の寺を車やツアーバスなどで巡るやり方もあります。僕は歩き遍路さんに道を聞かれることがときどきありました。

これを読んで、阿波踊りを見たくなったり、四国八十八カ所を回って煩惱を消したくなったりして徳島へ行ってくださいの方がいれば、これ以上ない幸せです。当院での徳島県の認知度が少しでも上がることを期待して、筆を置くことにします。



四国八十八カ所 第一番札所 霊山寺

「しろくまニュースレター」のバックナンバーは
長野県立こども病院ホームページ
(http://nagano-child.jp/overview/public_relations)
でご覧になれます



編集後記

この季節、北アルプスを眺めると常念岳の東面に“常念坊”の雪形がはっきりと見えます。厳しい冬を乗り切った後の自然の芸術です。雪形はそのつもりで見ないとただの山の模様すぎませんが、一度覚えればすぐに見分けられるようになります。同じようなことは医学の世界でもありません。例えば胃の中のピロリ菌は顕微鏡で見えるのですが、発見者のマーシャル先生が自分で菌を飲んで胃炎の原因であると証明するまで、大勢の人の目に触れてはいたはずなのに無視されていました。胃酸の中で菌が生きられるはずがないという先入観のせいです。これと反対に、ないものがあるように見えてしまうのが「幽霊の正体見たり枯れ尾花(ススキ)」のような現象です。誰もいない暗闇で目の前にふっと現れるぼんやりした人影、あれはススキなんですよ、たぶん… 小木曾

長野県立こども病院 外来医師担当表

平成 29 年 4 月 1 日現在

外来名	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
整形外科	二見 徹	高橋 淳 (PM) (第2・4)	松原 光宏 二見 徹 加藤 博之 ^{※1}	松原 光宏 (AM) 酒井 典子 (PM)	松原 光宏 二見 徹 (AM)
小児外科		畑田 智子 (AM) 好沢 克 (AM) 高見澤 滋 (PM)	高見澤 滋 (PM)	畑田 智子 (AM) 好沢 克 (PM)	服部 健吾 (AM)
眼科	北澤 憲孝 視能訓練	視能訓練	視能訓練	北澤 憲孝 視能訓練	北澤 憲孝 視能訓練 (AM)
総合小児科	南 希成 (AM) (PM4時~5時予防接種相談)	樋口 司	樋口 司 (PM) 南 希成 (PM) (ワクチン接種)	南 希成 (AM) (PM4時~5時予防接種相談)	樋口 司 (AM)
総合小児科 アレルギー外来	小池 由美 (PM)		小池 由美 (AM)		
血液腫瘍科 免疫・アレルギー外来			小林 法元 (AM)		
血液腫瘍科 血液・腫瘍外来	坂下 一夫 倉田 敬	坂下 一夫 (AM)	坂下 一夫 (AM) 齋藤 章治 (PM)	坂下 一夫	倉田 敬 齋藤 章治
循環器科 (内科・外科)	岡村 達 (AM) 上松 耕太 (AM) (外科)	安河内 聰 瀧間 浄宏	原田 順和 (AM) 岡村 達 (AM) 上松 耕太 (AM) (外科)	安河内 聰 瀧間 浄宏 武井 黄太 (内科)	武井 黄太 (内科)
循環器科 成人移行期外来		元木 博彦 (AM) (第2・4)			
リハビリテーション科					三澤 由佳 (AM)
精神科 こころの診療科					篠山 大明 ^{※2} (再診のみ)
脳神経外科	重田 裕明 宮入 洋祐	重田 裕明 宮入 洋祐		重田 裕明 宮入 洋祐	
泌尿器科 皮膚・排泄ケア外来	市野みどり		市野みどり	市野みどり (AM)	市野みどり (PM)
神経小児科	稲葉 雄二 (午前は発達障害専門外来) 福山 哲広 山内 翔子 (PM)	稲葉 雄二 (午前は発達障害専門外来) 福山 哲広 (PM) 中嶋 英子 (AM) 平林 伸一	稲葉 雄二 山内 翔子 (AM)	中嶋 英子 (AM) 山内 翔子 (PM)	稲葉 雄二 福山 哲広
小児外科					高見澤 滋 (胃瘻・中心静脈栄養外来)
新生児科	亀井 良哉 (AM) 中村 友彦 (PM)	廣間 武彦	関 聡子	廣間 武彦	宗像 俊
形成外科	野口 昌彦 藤田 研也 矢口 貴一郎 (AM)	安永 能周 (AM) (第4)	野口 昌彦 藤田 研也 矢口 貴一郎	野口 昌彦 (PM)	野口 昌彦 (PM) 杠 俊介 (PM) 藤田 研也 (PM) 永井 史緒
総合小児科		竹内 浩一 (内分泌・代謝)	中山 佳子 (AM) (第1) (消化器) 水城 弓絵 (AM) (第2) (内分泌)	竹内 浩一 (内分泌・代謝)	竹内 浩一 (AM) (内分泌・代謝)
麻酔科	大畑 淳 (AM)				大畑 淳 (AM)
皮膚科				芦田 敦子 (AM) (第2・4)	
遺伝科	古庄 知己 (AM11時~)				
耳鼻咽喉科	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	横田 陽 (AM)
循環器小児科 胎児心臓外来		武井 黄太	松井 彦郎	安河内 聰	瀧間 浄宏
産科	吉田 志朗 高木紀美代	吉田 志朗 高木紀美代	吉田 志朗 高木紀美代	吉田 志朗 高木紀美代	吉田 志朗 高木紀美代
リハビリテーション科	五味 優子 (AM) 三澤 由佳 (PM)	三澤 由佳 (AM) (第1・3) 五味 優子 (AM) (第2・4) 三澤 由佳 (PM)	関 千夏	原田由紀子 村田マサ子 (PM)	三澤 由佳 (PM)

※1 整形外科の加藤医師は3ヶ月に1回第3週のみ診察となります。

※2 精神科(こころの診療科)篠山医師は、再診のみです。外来の初診受付はしていません。

★診察時間：午前9時～午後4時

★休診日：土・日曜日、祝祭日、年末年始

★受診には、原則として予約が必要です。

予約専用電話

0263-73-5300